

条例第18条の2第2項に規定する自主規制団体からの聴き取り結果

(平成29年8月2日実施)

	図 書 名 等	聴 き 取 り 内 容
1	<p>【YKコミックス】 ミダレガミ—midare gami—</p> <p>平成29年7月24日発行</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほぼ全編人格否定の性描写。成人向けとして販売すべき。指定該当</li> <li>・短編集ということもあるが性交シーンが多い。また、擬音や体液の多さが卑わい感を与える。指定該当</li> <li>・性交シーンの分量、擬音・体液の描写を考えると、さほど過激な内容とは言えないが、女性に暴力的な性交を行い女性が受け入れ、目覚め、反対に男性を求めようになる、という展開ばかりで人格否定的な性交描写といえる。指定該当</li> <li>・性器はほぼ隠していて、擬音・体液も激しくない。古いタイプの絵だが絵が上手いため女性の体に卑わい感がある。短編集のため一話一話ただ性行為を描いており、嫌がる相手に性行為をしかけ女性が受け入れる、人格を否定するもの。子供が読んで女性はこういうものだと思うのではないか、と言われると反論できない。指定該当</li> <li>・性器等は描かれていないが性交時の絵が上手で擬音も多く、青少年が読んだらこれが現実だと本気になってしまい、性衝動にかられ犯罪に結びつきやすい。指定該当</li> <li>・ストーリー性もあり性器も修整されていて卑わい感は薄い。しかし全編にわたり性的描写が多く、人格否定の部分も強い。指定該当</li> <li>・ストーリーが不健全で淫乱すぎる。指定該当</li> <li>・修整はされているものの性描写が多く指定やむなし。</li> <li>・リアル感のあるストーリー性だけに卑わい感は多少とも感じるものの全編通じて性交描写については修整がほぼ施されていると判断できる。指定非該当</li> <li>・表紙、帯からも刺激を受けるイメージではあるが、性器部分の表現は配慮されている。また、表紙の感じからも青少年よりも上の年齢層のもので青少年向けのものではない。指定非該当</li> <li>・表現・描写は工夫されており許容範囲内に思われる。この作品が候補となることが疑問。指定非該当</li> <li>・全体を通して、描写を露骨にしないように制作工夫がされている。一部中盤に体液描写が多く判断に迷ったが、指定非該当</li> <li>・性的行為が露骨に描写されているかが青少年に対して著しく性的感情を刺激するかの基準。本作品は様々な工夫を凝らしてそれを回避してある意味分かりづらい。こうした表現に青少年が性的感情を刺激するとは想像しにくい。指定非該当</li> <li>・性器の表現がなくストーリーで表現されている。指定非該当</li> <li>・局部は分からないように描かれており、内容も特に過激とは言えない。指定非該当</li> <li>・改名はしているが以前指定を受けた作者。性描写が多く卑わいな感じもするが描写的に結合部分等や構図の工夫で露骨な表現をさけている。指定非該当</li> <li>・一話読み切りもので性交シーンが多く、擬音・体液等も目立つ。人格否定的な箇所もあるが、局部等は上手に修整されている。また青少年が買うとは思えない。指定非該当</li> </ul>

条例第18条の2第2項に規定する自主規制団体からの聴き取り結果

(平成29年8月2日実施)

	図 書 名 等	聴 き 取 り 内 容
2	<p>SPコミックス クリベロン comics 044 たまびら</p> <p>平成29年8月1日発行</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本来であれば成人マークが付いていなくてはならない作品で消しに関しても成人マークレベル。指定該当</li> <li>・マニャックな内容ではあるが体液・擬音の描写が多く卑わい感を与える。指定該当</li> <li>・アンソロジー短編集BLでロリコンにも思えるBL作品。修整されていないに等しいくらいのもの。指定該当</li> <li>・表紙イラストから始まりほぼ全編通して修整が甘く擬音・体液描写も目立つ。性器・局部の形状もリアルで指定やむなし。</li> <li>・漫画が上手ではなくコミカルタッチで卑わい感は少ないが性器の修整が全くされていない。指定該当</li> <li>・性器の修整はほとんどない。マークなしのものでここまで無修整の性器描写はこれまで見たことがない。成年向けとして販売されるべき。指定該当</li> <li>・女装した男の子という特殊な設定だが暴力的で人格を否定する性交、器具の使用という点が性的感情を刺激する。性器の修整がほとんどされておらず、肛門に至っては無修整。指定やむなし</li> <li>・性器の描写が露骨すぎる。一本黒線を描いただけで消したことになる。擬音・体液も多く肛門の描き方も露骨で道具も使用している。ストーリー性も全く感じず全編性描写。文句なしに該当する。指定該当</li> <li>・性器及び性的行為の描写が露骨であり、そのこと自体が漫画表現の主眼である。非現実的なキャラクター設定ではあるが、それらを構成するパーツ全てが現実的なものであり、幼児を連想させる部分は人格否定につながる恐れがある。指定該当</li> <li>・局部がそのまま描かれている。設定も子供同士としてしか見えないものや兄弟設定のものもあり問題。指定該当</li> <li>・性器描写に関して度を越えている。指定該当</li> <li>・ストーリーもあまりなく、すぐに性交シーンが出てくる。男性器がリアルすぎ、また、卑わいすぎる。指定該当</li> <li>・性器の修整がされていない。暴力的で人格を否定する行為もある。指定該当</li> <li>・性器の描写がリアルで卑わい感が強い。人格否定につながる部分も気になる。指定該当</li> <li>・性器の修整が甘い。また短編集ということもあり性的な絡みが多い。擬音や体液の描写も多く卑わい感を与える。指定該当</li> <li>・修整がされていないことや、性描写も多い。指定やむなし</li> <li>・男性器がリアルに描かれている。指定該当</li> </ul>

条例第18条の2第2項に規定する自主規制団体からの聴き取り結果

(平成29年8月2日実施)

	図 書 名 等	聴 き 取 り 内 容
3	<p>BAMBOO COMICS [Qpa collection] アワーハウ斯拉ブトラブル</p> <p>平成29年7月1日発行</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニアックな内容であり、性的行為の描写も露骨ではない。ただし、性器の修整が甘く、指定やむなし</li> <li>・全編にわたり性的描写が多く、修整も甘く擬音も気になる部分が多い。指定やむなし</li> <li>・全編大部分にあたるかどうか微妙だとは思いますが、修整が甘く性器の形状が分かり、体液描写も多く卑わいに感じる。指定該当</li> <li>・性交シーンの分量は少なく、ストーリー性があり、心理描写も丁寧に描かれた恋愛物語といえるが、性器の修整が甘く、形状がはっきり描かれている。指定該当</li> <li>・性器は一見消されているようだが、一度描いて白線で消すという手法で性器がわかる部分も少なくない。擬音や体液描写も多い。ストーリー性もあまり感じられず、性描写ばかり描かれている感じがある。指定該当</li> <li>・性器の修整はされているが形状がわかる。体液や擬音の描写も多く、卑わい感を与える。指定該当</li> <li>・性器の修整が甘く、性交類似行為の描写がリアルに描かれているため、成人向けとして販売されるべき。指定該当</li> <li>・ストーリーもしっかりしており、性描写の必要性も理解できなくはないが、いかんせん描写がリアルすぎる。この手の描写に性的感情が刺激される青少年がそれほど多いとは思えないが、一方でそうした指向性をもった青少年がいなるとも言えない。指定該当</li> <li>・修整が甘く、性描写も多いため、指定やむなし</li> <li>・局所の消し方が甘いのは少し気になるが、許容の範囲内と思われる。保留</li> <li>・絵柄、ストーリー性共にコミカルな印象を受ける作風だが、一方で全編にわたって性描写は擬音、体液が多く卑わいな印象を受けてしまう。修整も甘い箇所が見受けられる。ただし、BLという商品特性を考えると著しく青少年に悪影響を及ぼすかという判断に苦しむ。保留</li> <li>・表紙はポップな印象で手に取りやすく、性器の消しが甘く卑わいさを強くしているが、ボーイズラブの購入層は年齢層が高いため、指定非該当</li> <li>・性交部分は多いが、性器が修整されている。指定非該当</li> <li>・性交シーンは確かに気になるが、修整がされておりストーリー性もしっかりして、読者ターゲットから未成年者に読ませようとしているものでもない。指定非該当</li> <li>・修整はなされており、表現的には指定にあたらなと思う。指定非該当</li> <li>・擬音、体液の表現が過度な部分はあるものの、BLとしては許容範囲内と思える。指定非該当</li> <li>・20ページにわたり性的刺激が多く感じられる部分はあるが、男性器が修整されており許容範囲内と感じる。指定非該当</li> </ul>